

# 学校運営協議会だより

文責 CSコーディネーター中村

回  
覧

学校運営協議会だよりNO.19では、各学校の学校評価(自己評価)結果を紹介いたします。また、第3回学校運営協議会や、小学校で実施した新入学児童保護者説明会・学校見学会の様子もお伝えしたいと思います。

【京極小学校自己評価結果】 ★学校教育目標：進んで心と体をきたえる子どもの育成

	目指す子ども像	自己評価	○成果 ●課題 ☆今後
まなび	自分で考え、表現し合って高め合う子	A	○楽しみながら取り組む学習 ○伝え合い、説明し合う学習 ○専科教員の活用 ○支援員のサポート ○家庭学習の広がりが見えた ○担任の個別支援と支援員のサポート ●外部人材の活用は不十分 ★ICT活用方法の工夫 ☆個別最適な学びの研修 ☆見通しを持った学習と個別の支援
こころ	お互いに認め合って協力できる子	B	○いじめの積極的な認知と対応 ○日常の声かけと客観的データの活用 ●家庭での読書週間 ☆「ちよこつと図書室」の継続 ☆日常的な情報交流、声かけ ☆あいさつ、返事の継続した指導
からだ	自分の体力に興味を持ち、高めようと取り組む子	A	○体育・休み時間の補充(体力テスト) ○成果発表場面の設定(運動会) ●正しい生活リズムと運動習慣 ☆健康教育への充実(家庭への発信)

\*自己評価の目安…A(十分である)B(おおむねよい)C(やや不十分)D(不十分)

【京極中学校自己評価結果】 ★学校教育目標：知恵をつないで創造する生徒の育成

	育成を目指す資質・能力 ☆当面の重点	自己評価	◎前期の改善策 □考察
知 恵	知識・技術を課題解決に生かす 問題発見・企画・遂行 ☆見通しを立てる ☆振り返りを次に生かす	B +	○「振り返り通信」の意図的活用 ◎相互参照や振返の仕方の再指導 ↓ □見通しや既習事項の活用意識が伸びた。 「自立した学習者育成」今後も取り組む。
つなぐ	知識や技能をつなげる 協働・コミュニケーション ☆自他の尊重 ☆思いを伝える	B +	◎「アウトプット」の研修 ◎「ミニ話し合い活動」の意図的実施 ◎学校の取組を通信等で保護者と共有 ↓ □「話し合いの仕方」「表現や伝え方」改善 ※全校集会等で「原稿を見ないで発表する」ことを全体で取り組んだ。 □より聴き手を意識した話し方の向上必要 ☆「読む」から「伝える」へ
創 造	よりよいを創り出す 試行錯誤・イノベーション ☆豊かな発想で挑戦 ☆粘り強く取り組む	B +	◎「生き方」という視点で道徳授業 ◎「相手意識」視点の積極的価値付 ↓ □キャリア教育全体について検討必要 □地域人材を活用した教育活動は、生徒と教師の両方にメリット。

各学校が実施した学校評価の結果を受け、第3回学校運営協議会の小・中学校それぞれの部会では、学校関係者評価を実施しています。=の記載事項は、京極町学校運営協議会の活動と関連します。

第3回学校運営協議会(2月12日実施)の様子を紹介します。

### 令和6年度学校関係者評価

学校運営協議会は主に3つの役割があります。その一つに「学校運営について校長に意見を述べる」があります。校長より学校評価結果と今後の対策の説明を受けた後、各委員による学校関係者評価が行われました。また、学校運営について校長に各委員から意見が述べられました。



(学校関係者評価を行っている様子)

○学校が行った自己評価の結果を評価及びそれを踏まえた今後の方策について評価する。

- ・自己評価の結果の内容が適切か
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切か
- ・重点的に取り組むことが必要な目標や計画、評価項目は適切か
- ・学校運営の改善に向けて取組が適切か

(学校関係者評価の説明)

### 令和7年度学校運営の基本方針 承認

学校運営協議会の3つの役割の一つ「校長が作成する学校運営の基本方針を承認」するという役割があります。この日実施した小学校・中学校部会にて、校長から次年度の学校運営の基本方針の説明を受け、各委員から学校運営に対し意見が述べられました。



新年度の準備がスタートしています

〈流れ〉

学校評価〈各種アンケート〉実施

学校関係者評価

学校運営の基本方針策定

学校運営協議会の承認

保護者への説明

### 新入学(小学校)に向けた準備



新入学児童を対象とした学校見学会・その保護者を対象とする入学説明会が1月31日(金)京極小学校にて行われました。

この日のプログラム下記の通りです。

新入生 ○交流授業→○校舎見学

保護者 ○交流授業参観→○説明会



写真は、1年生教室で実施された交流授業の様子です。保護者の皆様に参観いただきました。